２０１９（平成３１）年２月２２日

今年度のまとめ　生徒指導プロジェクト

１　プロジェクトの活動方針

３つの視点
　　〇主体的に活動する児童生徒の育成　　〇自尊感情を育てる場の設定
　　〇規範意識の高揚

２　今年度の主な取組

①昨年の取組の確認　→　あいさつ運動（月１回　第２水曜日），ノーメディア・デー（第３火曜日），無言掃除の徹底，は昨年同様，引き続き取り組んでいく。
②「生徒指導規程」など，小中で合わせられる「学習のきまり」をそろえていくことを確認
③児童の実態から課題を分析し，今年度新たに「１分前着席」を取り組むことを確認

☆今年度重点取組　　小学校　・・・　チャイムとともに授業を始める。
中学校　・・・　１分前着席
＊ただし，小学校高学年（５・６年）は中学校進学を見据えて，１分前着席に取り組む方向で指導していく。

④生徒・児童が主体となり，地域清掃を実施…１０月２０日（土）
⑤「ノーメディア・デー」での各家庭の過ごし方を紹介していき，保護者啓発を図っていくことを確認（保健便り，学校便り等）
⑥ノーメディア・デーを呼びかけるポスターを中学校の保健委員会が作成し，小中で掲示していくことを確認

３　成果と課題

【成果】
①「１分前着席」という焦点を絞った取組を行うことで，各校で意識して取り組むことができた。
②小小連携や小中連携を行うことで，自校の振り返りを行うことができた。
③「ノーメディア・デーの際，他の家がどのように過ごしているのか」を紹介することで，保護者の良い参考になり，各家庭で意欲的に取り組むことができた。

【課題】
①「主体的な生徒指導規程」になるよう，生徒や児童が自ら考えた指導規程を生かし，小小連携や小中連携を図っていく。
②小中学校９年間のイメージをもち，各校で育てたい姿を具体的に示し指導を充実させていく。

４　次年度に向け

①メディア（スマートフォン等）の正しい使い方（情報モラル）を教えていく機会を PTA などと連携して各校で設けていく。